

2023 年 1 月 13 日

各位

小野薬品工業株式会社

豪州 Monash 大学と自己免疫疾患および炎症性疾患領域における 抗 GPCR 抗体を創製するためのオプション権付き研究提携契約を締結

小野薬品工業株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：相良 暁、以下「当社」）は、本日、**Monash University**（オーストラリア、ビクトリア州メルボルン、以下「**Monash 大学**」）と自己免疫疾患および炎症性疾患の新規治療薬を創製するために、**G タンパク質共役受容体（GPCR）**を標的とした抗体を創製することを目的としたオプション権付き研究提携契約を締結しましたので、お知らせします。

本契約の締結に基づき、**Monash 大学、Biomedicine Discovery Institute** は、これまで標的とすることが困難であった 2 つの **GPCR** を標的とする抗体を創製します。当社はこの提携で創製された抗体に加えて、**Monash 大学**が既に創製しているいくつかの抗体を用いて創製する抗体医薬品を全世界で独占的に開発・商業化するためのオプション権を保有します。当社は、**Monash 大学**に対し、契約一時金とオプション期間中の研究資金を支払うとともに、当社がオプション権を行使した場合は、開発および販売の進捗に応じたマイルストーン、ならびに上市後の売上高に応じたロイヤルティを支払います。

当社の取締役 専務執行役員 研究本部長である滝野 十一は、次のように述べています。「**GPCR** に対するモノクローナル抗体を用いた抗体医薬品の創製を可能にする **Monash 大学**の高度な技術を高く評価しています。今回の **Monash 大学**との提携により、自己免疫疾患や炎症性疾患のアンメットメディカルニーズを満たす新規の抗体医薬品をより効率的に創製できることを期待しています。」

Monash 大学、Biomedicine Discovery Institute の Senior Research Fellow である Remy Robert は、次の様に述べています。「小野薬品と提携し、抗 **GPCR** 抗体の創製に関する私たちの専門知識と、医薬品開発における小野薬品の卓越した能力を統合できることをうれしく思います。小野薬品と協力して、様々な疾患に対する治療法の創製を加速するよう取り組んでいきます。」

Monash 大学、Monash Innovation*の Senior Director である Katherine Nielsen は、次のように述べています。「今回、小野薬品と提携できたことをうれしく思います。この提携は、新しい治療法の開発を加速させるために、業界の主要なパートナーと協働する創薬研究の素晴らしい事例です。」

*： **Monash Innovation** は、**Monash 大学**の事業部門の一つであり、**Monash 大学**と小野薬品のパートナーシップを促進しました。

GPCR について

G 蛋白質共役受容体（GPCR）は最大の細胞表面受容体タンパク質ファミリーで、ヒトゲノム中に約 800 種存在します。**GPCR**を標的とした治療薬は、多くの疾患領域で主要な薬剤クラスを構成しています。

Monash 大学について

Monash 大学は、8 万人以上の学生を擁するオーストラリア最大の大学です。設立以来 60 年の間に、世界をリードする影響力の強い研究、質の高い教育および刺激的なイノベーションで高い評価を得てきました。オーストラリアに 4 つのキャンパスを有し、マレーシア、中国、インド、インドネシアおよびイタリアに拠点があり、最も国際化されたオーストラリアの大学の 1 つです。

Monash 大学は、60 年以上にわたり、画期的な研究をインパクトのある商業的成果に導いてきました。私たちは、オーストラリアの産業と経済に力を与える商業化と人材プールの育成に力を注いでいます。Monash のスピンアウト企業は、気候変動のような地球規模の課題に対する持続可能な解決策を開発し、体外受精、心血管疾患、メンタルヘルスなどの科学的ブレークスルーを通じて人類を進歩させています。詳細については、<https://www.monash.edu/>をご覧ください。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

小野薬品工業株式会社 広報部

TEL：06-6263-5670

FAX：06-6263-2950